



第 23 號

發行所 郡 田 額 所
愛知縣 幸田村 活版所
岡崎印刷所



どうしたら

日本人の力はのびるか

ダレス特使は、講演の中で「日本人の勤勉、才能、器用さを以てすれば、世界各国との通商によつて経済的水準や生活水準を高めることができる。日本は比較的の不毛で人口も濃密だが落膽することはない。」といつて激励しているが、併しそこには反省せねばならぬ隘路がある。

米軍が日本に進駐して日本人労働者を使つた数年間の体験によると、日本人は勤勉や器用さに於て、決して歐米人に劣るとは考えられない。それなのに仕事の能率が上らず、日本の復興が遅い。一休之はどうしたことであろうかとよく調査して見ると管理能力の足りないことがわかつた。技術では相当進んでいる面が多いが、事務管理では、丸で月とすつぽんの差がある。監督者訓練が不充分で、例えば課長でありながら書記を使いこなし得ず、自ら書記の仕事をしているというように、職長も係長も部長も課長も長としての職責を

十分に盡す方法を知らないからであるといふのである。かくて米極東空軍では監督者訓練方式(FEAF)を制定して実施すると共に、広く之を全国の会社工場に普及させようとなつて努力していた。

即ち監督者訓練の直接目的として

1. 効果的に人を使う
2. 最高の生産をあげる
3. 監督者の監督能力を向上させる間接目的として
1. 職場に民主主義を確立する
2. 日本産業復興に寄與する
3. ことをあげ、次の五つを監督者の必要条件とする。

1. 仕事の知識を有する
2. 管理に精通する
3. 作業教育に熟達する
4. 作業方法の改善に熟達している
5. 従業関係を立派に遂行する能力を有すること。

更に進んで、管理の概念、組織の原則、管理の機能、時間管理、代行者の養成、新従業員

の育て方、作業教育の方法、教える準備、職場会議の持ち方、作業方法改善の原則と技術、安全な仕事を積極性を伸ばし信頼を勝ち取る従業関係のあり方、人の効果的な使い方、人を最高度に使つたためり基本的事項全コースの復習等の各項目にわたつて所期の目的を達成しようとしてゐる。

之を報徳の指導者養成法と比較するとき、似通つた点の少くないことに喜びと興味とを禁じ得ない。而もその方法の緻密さと、新鮮味に於てはFEAFの方が勝り、道徳的高さと人情味の豊かさにと於ては報徳の方が遙かに優れている。兩者の両融合するところに日本産業発展の道が輝いて来るであろう。



住民登録法の実施について

戸籍係

住民登録法とは、市町村においてその住民を登録することによつて住民の居住関係を公証し、その日常生活の利便を図るとともに常時人口の状況を明かにし、各種行政事務の適正且簡易な処理に資することを目的とする。

この法律に依れば、住民は世帯を単位として住民票を作製し、これに氏名、年令、住所、本籍その他の事項を記載し、住所の異動その他に變動のあつた場合は、その都度之を届出又は職権によつて住民票に記載するものとされており、住民は必ずその住所の役場へ登録しなければならぬ。

この法律の施行期日は過くも本年七月一日までですから、皆さま方の

御理解ある御協力をお願いいたします。

左に要点を抜き書きしてみると

- 一、現行寄留制度を廢止して、住民登録の制度を設けること。
- 二、住民登録の制度は、日本国内に居住する者全部を市町村で登録し、各人の居住場所、その他生活関係を公証し、各種の行政施策の運営に資すること。
- 三、他の法令の規定によつて、一定の資格の有無が居住地その他生活関係に基いて定まるものとされている場合には、住民簿に記載すべき事項に関する限り、何人も国又は地方公共団体、その他公の機関に対し、住民簿の記載と異なる事実を基いて、右の資格の有無を主張することができないものとする。



婚禮衣裳貸付について

幸田村婦人会生活改善事業として昨年九月より村内希望者に貸付を行つて参りましたが、今回他町村よりの借用希望もあり、一月十八日の役員会に於て、左記の通り貸付規程を變更致しましたから村民の皆様方の御了解を得ると共に益々御利用の程を御願ひ致します。

婚禮用衣裳貸付規程

幸田村婦人会生活改善事業として婚禮用衣裳の貸付に關する規程を左の通り定める。

- 一、婚禮用衣裳（以下貸付品と稱す）の品目は別表一号目録により各々其の組を以て貸付の單位とする。
- 二、貸付品は本会長の手許（当分役場）に保管し正規の手続により借受資格者に貸付くるものとする。
- 三、貸付品の借受資格は原則として本会々員及び其の家族にして幸田村に在在するものとする。
- 四、他町村よりの借受希望者は村内の縁故者の責任及び関係支部長の保証により貸付るものとする。
- 五、貸付品を借受んとする者は別表二号の借受申込書に署名捺印し本会長に申込むこと。
- 六、申込書には申込人が第三項の資格に該当することを証する爲借受人の所屬する婦人会支部の役員の証印を要する。

七、貸付品一回の使用期間に一日とし一回の使用料を当分の間振袖貳千円留袖壹千円と定める。

八、他町村に貸付の場合は一回の使用料を当分の間振袖叁千円留袖壹千五百円と定める。

九、前項の使用期間を経過する場合は一日に付加算五割増とする。

十、使用料は前納とし一旦納付した使用料は如何なる事情あるも返還せざるものとする。

十一、貸付品を使用中汚損若しくは紛失せしめた場合は借受人の責任に於て辨償するものとする。

十二、本貸付の使用料は會計に於て保管する。

附則

一、本規程は昭和二十七年一月十八日より施行する。

二、借受希望者は村内者は三日前村外者は五日前に申込むこと。

三、貸付返納等すべて午前中に実施する。

四、婚禮用衣裳目録
振袖 きく、きり、らん、なでしこ、ばたん、つた、つる、かめまつ、たけ、うめ

●農業経営合理化の

第一歩は

交換分合から

幸田村農業委員会

戦後に於ける最も大きな仕事であつた農地改革により農村民主化の基礎は出来たが近頃農業経営の合理化が強く叫ばれるようになった、もともと水準の低いわが国の農業を水準まで引上げるのにも容易ではないのに、より合理的経営をしようとするものであるからこゝに於て一層の努力が在るわけである。

しかし今この近代化の第一歩である農地の交換分合に着手しないて安閑としているならばわが国が村の農業は立廻れてしまふのみならず狭少な国土に食慾の充足を得ようといしめきあふ現状は永く続きわが国の根本的特質となるであらう。

合理化のためにはあらゆる困難を排してその事業を盛り上げ伸ばしてゆくことは決して無駄なことではなからず労働能率を高めてこれによつて農産物の生産費を切下げ一方その余剰勢力を収益化することが緊要である交換分合標語秋田果入選作に次のようなものがある。

、分合であるが能率へる苦勞、
そうだ先づ第一に交換分合、新農村建設の手初めとして大いに土地改良事業を盛り上げるよう希望する。

地代家賃の統制額が

改訂されました

昭和二十六年十一月一日に固定資産税課税標準の時価が變更されるのでこれに伴う不均衡を除くため今回設定される時価を基礎とした統制額に改める。

地代の統制額（月額）は土地の時価の千分の二、二とする。本年度の實際は固定資産税計算に使用した税相当額に比して大なるときはその差額の六分の一を右の額に加え小なるときはその差額の六分の一を右の額から減ずる。

家賃統制額（月額）は統家賃に地代相当額を加えたものとし統家賃は家賃の時価の千分の二に坪当り十二円を加算したものとす。本年度の實際の固定資産税額が統制額計算に使用した税相当額に比して大なるときはその差額の六分の一を右の額から減ずるものとする、地代相当額は地代統制額とする。

開代統制額（月額）は家賃統制額を専用面積の比で接分しこれに共益費専用坪当り三十五円を加算する。尙現在の統制額が前述の額より大きいときはそのまゝとし昭和二十六年十月一日より全国の認可統制額停止統制額全部に実施する。 係



養蠶愈々有望

先ず桑園を作るこそ安定の道

一、繭糸価安定法がいよいよ実現する運びになりました、思へば待望久しく日本蠶糸業者はむろんの事、世界各国の絹業者が其の実現を熱望してやまなかつた繭糸価安定法であります。

終戦このかた手をかへ品を賣えて持出されたわけでありすが其の筋の認める所とならずいづも立消となつて棚ざらしの憂目にあつたがそれが今度こそは議会人の草案と関係者の断手たる猛烈なる運動により遂に「ドツチャイン」を超越する糸価安定法が第十二国会で成立し元且から施行されることになりました、この草案施行により海外の需要は益々増加を来すであろうし、一方食糧事情の日増の好轉によつて今後の養蠶は益々農業経営に有利に而も安定を固めた副業として農業経済に一層意義深いものとなつた。

○方法

「安定要綱」によると制高制低による安定帯を設けて、必要ある場合は政府は蠶糸を一定の高価格で買上げる仕組で、特に自立経済に立脚した「ドル」の獲得の根本問題とし政府の特別予算三十億円を以つて海外の輸出の雄飛と輸出増進を図らうとする意図に使用されるもの、本運営

に對する罰則は養蠶家は別として、関係機械業者、取引業者、貿易業者を対照として居ります。

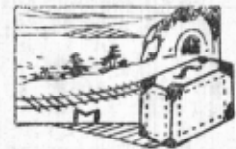
○そして繭の価格は

この安定帯を設けたことは輸出を盛んにする事に外ならないが、制高制低値の基準価格を、どこに置くかは未だはつきりしないが一米国業者が四ドル二十セントならばいくらでも買おう、とぼのめかして居る点から考へ合すれば、先ず最低平通繭一貫当一千五百円見当と見てよからう

二、桑苗補助に十一億円

蠶糸局は昭和二十七年度の大蔵省から内示を受けた予算は十一億円で桑苗植付奨励に当てられる、これで桑苗植付する者は大体一本二円見当の國家補助を戴けるわけで更に果予算もかなりの蠶業奨励をせられるであらう、而して今後の桑苗生産者が桑苗を販売する場合果知事の証明が必要とされ、売買に於ては何等考慮しなくなつて安心して生産出来る様になりました。

現在村当局に於ても桑園復興に非常的に主要視し桑苗植付者には一反歩当り三千六百円(但し畦間五尺×株間一尺五寸)を基準の補助金を交付して居りますから新植者は勿謂老朽桑園は早く改植すべきだと思ひます



石垣の間にイチゴが笑う

冬でもとれる 久能山

夏の初めのものだと思われる苺がもう町で売られています。「おや温室苺かな」と思うでしょうが、これは石垣苺といつて、主に静岡県で作られているのです。苺の町静岡市久能を尋ねて見ましよう。

東海道線静岡岡崎からバスで三十分駿河灣が広がる静かな海邊にでると南の国を思わせるような景色です。「次は久能でございます」車掌さんの聲に、あわて、降りると、甘い海の匂いが胸にしみこんでくる、家数五百人口三千四百人の久能は、前に海後に有渡山をせおつて帯のように長々と四軒もある町です。この有渡の山ふところ、お日様を暖くうけて石垣の畑が美しく擴つています。

種類は、福羽、ビクトリア、エキセルシヨウの三種ですが、久能農業協同組合長石川さんの説明によれば畑の広さは十ヘクタール位で、株数は凡そ三百、一株に一回で三つ位ならせます。苺は余り乾いた土地は困ります。また雨も月二回位がよいのです。この邊はちようどよいのです。冬も雪は殆どふりません。今は石垣ではなく、コンクリート板を使つて

おり、晝の熱がこの板を温めるので夜になつても攝氏十度位はあり、苺はすくすくと育ちます。苺は痛み易いので、取扱を丁寧にしなければなりません。福羽などは一つ一つバラフィン紙をかけてやります。また夜はよしずをかけてやるのです水も毎日一回かけてやります。とのこと。

大きいのは一粒四十グラムもあり今福羽ビクトリアは盛りなので、バラフィン紙が一面に畑を飾り、遠くから眺めると大きな白い蝶が昆虫箱にはりつけられたようです。

苺はビタミンCと鉄分を含み、皆さんの大好きな果物の一つですが、今のねだんは、福羽九個詰で三百円以上もするぜいたくなものです。



婚礼衣裳利用状況

一月二十日現在

種類	十月	十一月	十二月	一月	計
きりば					〇
らんば					二
きりば					二
なでしこ					三
ぼたん					七
たんざ					〇
つる					三
かめ					三
まめ					三
たけ					四
うめ					三
計	一一	一一	一一	五	二六

郷土史料(その二十二)

志賀 又郎



西郷稠頼

西郷彈正左衛門源稠頼入道清海は三河国大草の城主なり。代々彈正左衛門と稱し、足利義政の治世仁木左京大夫義長の守護代西郷盛正の子孫にて、姓は源、父を盛頼という。康正元年(一四五五)同国菅生村に岡崎城を築きて茲に移り、後を嗣子頼嗣に譲り、剃髮して清海と号し(城の東西の隍を清海隍という)大草城に隱退し、文明六年(一四七四)甲午二月十五日卒す。即ち大草西之坊(現今正業寺)に葬り、法名を密乘院釋清海という。その肖像面一軸は正業寺の寶物として、墓石と共に現存す。

稠頼の築ける岡崎城を龍ヶ城ともいう。城の形恰も龍の蟠居するに似て、尾か頭か知らずという意にて蒼生の地を「をかさき」と改めたりという。又築城の際、何処よりか美女天主閣に現れ「われを鎮守の神と崇め祀れば、永久にこの城を守護し、子孫繁榮熾いなるべし。」と城主に告げ、忽然城中の井水噴出して龍神の身に注ぎ一群の黒雲低送し、天主閣を包むや見る見る龍神の姿は消失せり。この不思議に驚嘆して直に天主閣上に龍神を祀りて加護を求め城を

龍ヶ城と稱えたりとも伝う。再来龍神は年毎に天主閣に現れ、松平氏に至るも、敵の攻撃せんとする時必ず雲低くたれ霧深く城郭を包めりと、天文十一年古今の英雄徳川家康この城に誕生せる際も城隍の上に雲を呼び風を招く金色の鱗燦然たる龍を見たりという。かくて家康桶狭間の戦後岡崎城に入り、やがて三河統一の業成らんとする頃三度金龍全身を現わし、その瑞兆により遂に三遠駿三ヶ国を統一し甲信二州を合せ關八州の地に移り江戸に開府し慶長八年六十二歳を以て征夷大將軍の職を拜命せり。龍城に生まれ龍城に志を立てし家康の霸業の因は、実に郷土の偉人稠頼築城の功績なり。

民間放送も、漸くおちつき、NHKとは違つたいき方で、色々おもしろい番組をきかせています。ちよつふとしぎなのはNHK放送だけが毎月五十円の料金をとつているのに民間放送はいくつできてはただでできることです。これはNHKの五三五キロサイクルから、一六〇五キロサイクルの間の標準放送をきくことができるラジオをもつてゐるものは放

民間放送はなぜ

ただでできるのか

送をきくきかぬということに拘らず料金を払わなければならぬと放送法という法律で定められてゐるからです。ところが民間放送にはこういう規則はありません。民間放送はスポンサー(広告主)からくる広告収入によつて、やつていくのがたまたまなので、聴取者からは、料金をとらないですむのです。だから「うちで民間放送ばかりきいてゐるから、料金は払わなくてもいいでしょう」ということは、今の放送法が改正されない間は、成り立たない譯です。しかし、民間放送の方からいえばこれができた爲めにラジオをきく家がふえていくことは事実なので、NHKだけが一年間に六十億円のラジオ料金をとるのは、困るといふ気持ちをもつてゐます。勿論それは今の番組をもつとよくして、両方とも国民のためになるサービスをもつとするようにならなければなりません。そうなれば、国から民間放送には助成金がでるようになるかもしれませ



就学児童數 (昭和27年1月末)

男女計			男女計				
横田	2	1	3	萩	7	9	16
保田	2	2	3	谷	3	3	6
坂	13	7	20	幸	11	12	23
大高	12	13	25	里	6	4	10
鷲	7	4	11	海	3	2	5
新	6	9	15	市	14	10	24
岩	0	3	3	計	108	101	209
横	19	18	37				
落	3	3	6				

〇つもりつもり

見えるつもりで見えない自分のあらでできるつもりでできない金工面讀めるつもりで讀めない人の心あがるつもりで上らない給料浅いつもりで深いのが慙ふえるつもりでふえない貯金深いつもりで浅いのが智恵あるつもりでないのがお金高いつもりで低いのが知識出ないつもりで出ないが借金あたるつもりで当たらない寶くじ

明るい話題

あたたかい人々

「どんな苦勞があろうとも辛抱して
いてくれ、必ず名譽の手柄をたてて
歸つて来る、それまでは家と子供を
しつかり頼んだよ」と当時病床にあ
りました私と子供を残して夫が出征
したのは昭和十八年の十月でした。
健康な時でも気が気ではないのに
まして病める身は不安と淋しさで血
の涙でおくりました。どんな苦しみ
どんな悲しみも決して負けてはなら
ない、夜が明けて朝が来る自然の輪
廻は私の上にもきつとよい音信があ
ると、どんな時でも希望を捨てまい
と誓つて暮してまいりましたが、月
日は流れる水よりも早く九年目の正
月を迎えました。

今ではすつかり健康をとり戻し元
気で働き、どんな粗食もおいしく頂
き、ぼろをまともつても平気です。
それはみんな組内のお情深い方々
のおかげでございます。

ある方が、私に向つて、「集会に
出ますと、ゴクゴクと二口目には驚
られ、其の度に口惜しくて口惜しく
て、口惜し涙が流れます。」と泣い
て語られました。が
しかし私は集会へ出て、始終御

厄介をかけていますにも拘わらず、
ゴクのゴの字も一度だつておつしや
らず、女手一つでは同情して、車
を引いて通れば重いだらうとおして
下さるし、何かにつけ近所隣の子供
さんからお年寄までが、男手がない
えらからうといつもいつも親身も及
ばぬお世話をして下さいます。また
肥料のやり方等も体験をひまも厭わ
ず教えて下さいます。だから細々な
がら毎日を無事に送つてゐる有りが
たさを、子供にも「おとうさまは靖
国神社に祀られて、私たち母子の行
いをじつと見守つていなさるから先
祖の恩や皆さんの御親切を忘れない
で精出せうよ。」と朝夕口やかまし
く申しております。

自分さえよければという人の多い
今の世に、自分の幸福を心から感謝
せずにはおられません。
皆様どうぞ未亡人全部が私のよう
に喜んで暮せるようお力添えをお願
い申し上げて、拙い筆をおきます。
今後ともよろしくお導きの程をあつ
がましくも重ねて御願ひ申し上げます。
獨り身も慈悲ある御手にすがりつ
つ稔り行く穂の多く豊けき。

—未亡人の手記—

民俗節分(四日)

立春の前日、この夜、各社寺で
追儺を行い或は各戸に鯛の頭、柊の
葉を門戸に挿み、豆を打ち、「福は
内鬼は外」と唱えなどし、一陽來復
に備えて邪鬼を払うとする。その起
原は明確でないが、平安朝時代既に
大寒に入るの前日、立春に備えて邪



「狂つた青春」

本多孝平

「狂つた青春」この文字は一月中旬の
中日新聞三河版にのせられていた文
字でまだ内容を覚えて見える方もあ
ると思ひますが戦後各地に少年少女
の無軌道なる行爲又は性的問題が続
出して十六、七才の年頃の子供を持
つ親達の頭痛の種となつてゐる。

十六、七才と云うと肉体的にも精神
的にも轉換期に當つておりそれに彼
等に対する社会的訓練が行われてい
ないため、はき違えた自由主義、上
すべりの性教育興味當利本位の映画
雑誌などの刺戟により欲望と快樂だ
けを追つていて自分の行爲を不幸と
氣付かずにいる事は何と云つても一
大事だ、

ではこの「狂つた青春」の最近の例を

氣を追うたことが見え、門戸の柊は
夙く土地日記に見えているのを見て
も、相当古くからの民間行事である
ことが知られる。又追儺の行事その
ものは、我國民の農事祈禱と中国の
道教思想との結合して発達した習俗
と思われる。

豆を打つ聲のうちなる笑いかな

擧げて見ると十六才の少女が懇にな
つた近在の青年と家出し遊び廻つた
あけくの心中未遂、十七才の少女が
一ツ年上の学生との間に出来た子供
を池に捨て検査された。又十六才と
十八才の少年にして盗んだ金で一週
間特殊飲食店での豪遊等々、私が当
時を思い出して見ても斯様な事件は
殆ど皆無だつたと思うが現在では日常
茶飯時である。

この様な問題をアブレの一言で片付
けず教育関係者、保護者が一体とな
りこの誤り易い幸福を夢見る年頃の
少年少女達がきわどい道を歩まぬ様
適当に指導をすれば大した問題は起
さないのであらう。

又少年少女の諸君等も自分達の伸び
ようによつて將來の日本が左右され
る事を自覺し大いに自重して頂きた
いと思ひます。

最後に以上書きました文章は私個人
の考えでないこと、私が三十一才の
男である事を申添えます。

修 紹介の

エチケツト 露 子

紹介は未知の両方の人を知合いにする橋渡しの役です。その自分自身が、相手の一方の人をよく知らないで紹介するなんてことは、失礼だけでなく、よく間違ひの事になります。そんな紹介はしないことです。手紙でなく、会合の席などで人を紹介する時は、先ず目下の人との名と関係などを、目上の人に向つて告げ次に目上の人を目下の人に知らせるのが、新しい形式です。同輩の場合なら、どちらが先でもかまいません。但し婦人を尊重する外国式ならば、多くの場合、地位や身分に拘わらず先ず男性を女性に向つて紹介するのが礼儀ですから、お忘れないうちに自己紹介というのは、多くの人の向い、自分で「私は何会社に勤めています、何の誰子でございます。」と説明する譯ですが、慣れないと自分のことに敬語を使つてみたり、説明が長すぎて、肝心の名前をいうのを落したりしますから、前以て、ちよつと口の中で要点をいつてみることでです。余り長すぎると失礼です。

人口動態 (12月)

Table with population statistics for December, including birth, death, marriage, and divorce counts for males and females.

増産百語

佛説の妙

佛説は誠に面白い。太陽が朝東方に出る時の功德を薬師如来と名付け、中天に照す時の功德を大日如来といひ、夕陽の功德を阿彌陀如来といつたのである。されば薬師とか大日とか阿彌陀とかいつても、その実はかゝる佛があるのではない。みんな太陽の功德を表わしたものである。

人口動態 二十六年

Table comparing population statistics for 1955 and 1956, including birth, death, marriage, and divorce rates.

感冒とマスク

感冒というときマスクをかけるのが常識のようになっていますが、自分が感冒にかゝつてゐる時以外、外を歩いている時などは、マスクをしない方が、却つて咽喉の鏡にもなります。まして、口だけして鼻の方をおろすにしているなどはナンセンスです。不潔なマスクの禁物なのはいうまでもありません。

また大地の功德を地藏菩薩といひ、空中の功德を虚空蔵菩薩といひ、世の言ずれを観する功德を観世音菩薩といつたのだ。向業などの類すべての世の音信をよく考へて利益を求めるといつたの観世音の力を念ずるといつたのではない。心眼で見るといつた字である。

(二宮尊徳翁の言葉)

年令別脈搏数と呼吸数

Table showing pulse and respiration rates by age group (Newborn, Infant, Toddler, School child, Adult).



育児講座(その六) 家庭看護

乳幼児を健全に育てるためには、常に栄養は勿論、養護に注意を怠らぬよう心がけねばならない。子供が病気になる事を希望する者はないが、どんなに正しい育児法に従つていても、避けがたい原因で病気になることがないとはいわれぬ。勿論少しの油断が原因であることが多い。病気になるからあわてても仕方がない、もしなつたらどうすればよいか、家庭で常に心がけて充分注意しておく事は

- List of 18 home care items: 1. 常備する医療器、医薬品; 2. 体温器 堅牢で測定時の短いもの; 3. 洗滌器 目盛付硝子製 20°C; 4. 蒸気吸入器 霧状によく噴出する; 5. 米枕、氷嚢 水洩れないもの; 6. 湯タンポ 保温に是非必要; 7. 洗面器 濡布吸入用、嘔吐用; 7. メイトルグラス 人工栄養用; 8. 匙 大小二種以上; 9. 吸い飲み 年長児用; 10. 消毒薬 酒精/使用器具手洗用、マイキエロコロム、すり傷; 11. 沃度チンキ、外傷消毒用; 12. クレゾール石鹼液、排泄物消毒用; 13. 脱脂綿 外傷処置用; 14. ガーゼ 湿布用; 15. 綿帯、三角巾、大小種々

短歌報 雑詠 杉浦亮一選 大草分館

お祝 足立 幸山

昭和廿七年一月十一日衣浦橋(通稱ユメノカケハシ)起工式に臨み祝辭にかへて詠める歌

待ちわびし夢のかけ橋あらはれて今日
の祝にあうぞうれしき

○ 神谷よしゑ

歳末の名残惜めば夜の更けて松風に
ひそむ除夜の鐘の音

元朝のぜんをかこみてかたじけなし
盛りならべられ湯気の立ちたる

元日をまちわびたれどすぎさりては
や花咲ける梅を見出し

○ 川口風美子

新はるの光さしくる卓上にま白き菊
の花のきよらか

○ 菅沼のぶ江

雨の音近くにひびく寺房にて語りつ
つ夜の更くるを忘る

○ 足立 竹友

薬すずみあなたこなたに三つ五つ麥
うね青しそのひまひまに

○ 和田ひろ子

祖母まさず出掛けのお言葉を思い出
し火の元たしかめて床につきたり

○ 橋 照山

つきつきと年賀のたよりうなづきつ

つながぬ見るとき人のおとなう

○ 中村 光直

あはれなる者の代表の如くに云はれ
いる牛のまなこがうるみてやさし
一月一日の幸として浮び来し友の誠
を日記にしるす

山形果より出でて働く君達は茂吉の
名も知らずたのしく生きている

○ 大久保友子

霜降りて色のあせたる菊の花のなか
に一輪いまだあせざる

静かなる寺の鐘の音響きくる夕焼け
雲の赤き遠空

長々とねそべる犬に初日の出われも
浴みなむまばゆき光

○ 志賀 又郎

初日の出天にみなぎりあたらしき盡
させぬ望み胸一ぱいに

産土に初詣でして日の本の新しき幸
吾子も祈れる

○ 杉浦 亮一

冬さびし庭木のもとにこもり葉の沈
丁ここだ當をそなう

道ばたの冬枯のなかにみづみづし草
のありたり牛の食むみれば



● 編物指導講座

公民館と青年団休連絡協議会との
共催で一月十七日から二十三日まで
一週間本館で山本美佐雄女史の指導
により熱心に二十一名が受講し好評
裡に終了した。

感想の一二を左記に

○ A 子

有効な催しで喜んで受講しました
が、機械が高いので、手編みやその
他手藝の催しを今度はお願いしたい
ものです。

○ B 子

始めての編物で、本当に楽しい一
週間でした、毎日時間の立つも忘れ
る位熱中しました。出来ることなら
もう少し続けて頂きたい。

○ C 子

馴れぬ手つきで覺束なく思つたが
なしつゝある中にめきめき上達して
来るのが自分ながらもよくわかり一
層の研究心をそゝりました。今一度
御催し下さる機会をお待ちしていま
す。

○ D 子

大変有益な講習で感謝致します。
講師先生の御指導の懇切丁寧を嬉し
く思いましたが、定時勵行が厳守さ
れたらもつと進行よくいつたと思
此の点、稍々残念でございました。



仕事の能率

なるほど二十ヶ条

三越社長 岩瀬英一郎

1. 朝の出勤笑顔で送れ
2. 執務時間は全力盡くせ
3. デスクで煙草はやめること
4. 新聞は職場で見ると家で讀め
5. その日の仕事を持ち越すな
6. 我が職場いつも整頓気持よく
7. 流れるように手順を作れ
8. 僅かな規則もしつかり守れ
9. 無断で自席を離れるな
10. 各々の仕事は別でも心は一つ
11. 簡素な服装身軽な執務
12. 用済み書類は整理を速く
13. 職場も我が家が気持は一つ
14. 仕事に感情混ざるな
15. 面会時間に手間取るな
16. 夜更しやめて休養とれ
17. 机の上には書類を積むな
18. 化粧の時間に手間取るな
19. 私用電話に長い時間を費すな
20. 毎週の休は無理して疲れな

